



平成 25年 11月13日
東北地方整備局釜房ダム管理所

釜房ダムに 2020名の児童が来場

平成25年4月から10月末迄で、仙台市等の小学校・子供園25校、2020名の児童が、授業の一環で釜房ダムを利用してくださいました。

釜房ダム管理所では、ダムへの理解を深めてもらうため、小中学生や一般の団体向けに随時見学を受け付けています。

10月で小学校の社会科見学は終了しましたが、冬期間も一般団体見学等は受け付けておりますので、どうぞご利用ください。

見学に来てくださった先生・児童の皆様、どうもありがとうございました。

小学生向けの見学会では、スクリーンを利用してダムの役割や水の循環等について説明し、展望台や展望デッキから実際にダム湖やダムの施設を見ながら、ダムの構造や機能、概要等について説明し、ダムへの理解を深めていただいています。

今年度は、仙台市、名取市、川崎町の24校の小学4年生と川崎町の子供園1校が釜房ダムを見学しました。

また10月迄に、中学生の職場体験で3校12名がダム管理の体験をしました。11月28日・12月5日にも、仙台市内の中学校2校が釜房ダムへ職場体験に来る予定となっています。

<発表記者会：宮城県政記者会、東北電力記者クラブ、東北専門記者会、仙南記者クラブ>

問い合わせ先

とうほくちほうせいびきょく 釜房ダム管理所
東北地方整備局

しばたぐんかわさきちやうおおあざの あざおひらやま
柴田郡川崎町大学小野字大平山10-6 (TEL: 0224-84-2171)

かんりかかりちやう
管理係長

きむら やすみ
木村 康文 (内線332)

せんちんいん
専門員

きと けい
木戸 慶 (内線213)

●釜房ダムまでの地図と所要時間



● 社会科見学の様子



← スクリーンを使って水の循環やダムの役割等について説明

ダム堤体を見下ろしながら、→
ダムの構造や機能等について説明



← ダム湖を眺めながら、
ダムの概要について説明